

# リョーマ！ The Prince of Tennis 新生劇場版テニスの王子様 (2021)

メディア 映画 アニメ  
ジャンル 青春 スポーツ  
製作国 日本  
時間 93分  
初公開日 2021/09/03  
公開情報 ギャガ  
映倫 G

## 【キャッチコピー】

超えていけ。  
たとえ、世界を敵に回しても――

## 【解説】

1999年の連載開始以降、様々なメディア展開を経て長らく愛されてきた人気漫画『テニスの王子様』のシリーズ初となる劇場版3DCGアニメーション作品。原作者の許斐剛が自ら製作総指揮を務め、『テニスの王子様』と『新テニスの王子様』の間の3ヶ月間に起きた知られざる物語を完全オリジナルストーリーで描く。劇中にラップバトルやダンス、歌唱シーンを織り込んだ異色のエンターテインメント作品となっている。監督を手がけるのは、TVアニメ「HUNTER×HUNTER」（2011）の神志那弘志。

数多の激闘を制して青学を全国優勝に導いた越前リョーマは、その3日後、更なる強さを求めて単身渡米する。LAに到着したリョーマは、家族旅行でアメリカを訪れていた同級生の竜崎桜乃と偶然遭遇。しかし、ギャングに絡まれていた桜乃を助けようとボールを放った直後、突然時空が歪んで2人はタイムスリップしてしまう。そんな彼らが行き着いた場所は、リョーマの父・越前南次郎が“サムライ・ナンジロー”と呼ばれ活躍していた頃のアメリカで、南次郎が引退するきっかけとなった全米オープン決勝の数日前だった。父の引退理由を探るため、リョーマたちは若き日の南次郎と行動を共にするが、そんな折、桜乃が何者かに連れ去られてしまい…。

## 【クレジット】

監督 神志那弘志

アニメーション  
ディレクター 由水桂

製作総指揮 許斐剛

依田巽

プロデューサー 新井修平

原作 許斐剛 「テニスの王子様」（集英社 ジャンプ コミックス刊）、「新テニスの王子様」（集英社「ジャンプSQ.」連載）

脚本 秦建日子

CGディレクター 山田桃子 [アニメ]

3DCG制作 The Monk

Studios

ケイカ

音響監督 高寺たけし

音楽 津田ケイ

音楽プロデューサー 松井伸太郎

協力 スタジオK A  
I

劇中歌  
全作詞 許斐剛  
作曲

CGアドバイザー 菱川パトリシア

システムディレクター 城戸孝夫

エグゼクティブCGプロデューサー 千田斎

声の出演 皆川純子 越前  
リョーマ

松山鷹志 越前  
南次郎

高橋美佳子 竜崎  
桜乃

朴路美 エメ  
ラルド

杉田智和 ウル  
フ

武内駿輔 ブー

竹内良太 フー

山路和弘

奈良徹

楠見尚己

伊藤健太郎

置鮎龍太郎 手塚  
国光 (Decide)

永井幸子 幸村  
精市 (Decide)

諏訪部順一 跡部  
景吾 (Glory)

細谷佳正 白石  
蔵ノ (Glory)